

2019年度第1回日本看護技術学会理事会議事録

日時：2019年6月30日（日）13：00-15：00

場所：TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター ミーティングルーム 11C

出席者：理事；武田 利明（理事長）、渡邊 順子（副理事長）

佐伯 由香、水戸 優子、大久保 暢子、縄 秀志、藤井 徹也、高橋 有里

監事；三上 れつ、小板橋 喜久代

大会長；上野 栄一（第18回学術集会长）

委員長；島田 多佳子（選挙管理委員長）

事務局；伊津野 統久（春恒社）

欠席者：理事；吉田 みつ子、篠崎 恵美子、

（順不同、敬称略）

【議 題】

1. 前回議事録の確認

2019年度第1回理事会（書面）議事録を確認し、自動退会者の取り扱いについて議題11 その他で再度検討する事となった。

2. 第18回学術集会の件

上野栄一大会長よりプログラム、準備状況について報告された。会期は2019年9月7日（土）～8日（日）、会場はアオッサ、ハピリンを予定している。7日のお昼に会員総会を開催する。タイムテーブルについて変更可能なので確認の上、再度調整する事となった。

3. 第19回学術集会の件

篠崎次期大会長ご欠席のため高橋理事より代理で準備状況について報告された。会期は2020年10月31日（土）～11月1日（日）、会場はウインク愛知、テーマは「看護技術の美学」を予定している。

4. 2019年度評議員・理事選挙について

選挙管理委員長島田多佳子先生より、2019年度の委員会の活動進捗状況および今後の予定が報告された。またWeb選挙仮投票にてシステムが正常に作動していることが報告された。

5. 2018年度事業報告

高橋理事より以下報告された。

（1）理事会を3回開催

（2）書面理事会を10回開催

（3）社員総会の開催 2018年6月28日（会場：TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター）

（4）会員総会の開催：2018年9月8日（会場：青森県立保健大学講堂）

（5）第17回学術集会の開催

会 長：角濱 春美（青森県立保健大学理事・学部長）

会 期：2018年9月8日（土）9日（日）

会 場：青森県立保健大学

テーマ：看護技術のちから－実践のジレンマのブレイクスルー

(6) 2018 年度庶務報告

高橋理事より資料に基づき会員状況について報告があった。2019 年 5 月 31 日現在、正会員 1,386 名、賛助会員 4 社、名誉会員 1 名であった。その他として 2018 年 4 月 2 日に法人化した件、2018 年 5 月より会員マイページを開設した件、また日本人間工学会第 59 回大会とバイオメカニズム学会第 39 回学術講演会への協賛の件、2019 年 5 月よりメール配信を開始した件、2019 年 5 月より入会申込書の様式を変更した件について報告があった。

(7) 2018 年度各種委員会事業報告

1) 学会誌編集委員会

佐伯委員長より 2018 年度の投稿論文の公開状況および投稿・査読状況の報告が行われた。投稿規定の投稿者の資格について、投稿者は共著者含めすべて会員である必要があるか、非会員の共同演者を含む場合でも投稿可とするか、投稿可とする場合に査読・掲載料を徴収するかについて審議された。再度編集委員会で検討する事となった。また学術集会での発表資格についても次回理事会で検討する事となった。

2) 研究活動推進委員会

水戸委員長より 2018 年度の活動内容の説明が行われた。また 2018 年度研究助成報告書 2 件が報告された。

3) 技術研究成果検討委員会（看保連関係を含む）

大久保委員長より 2018 年度の活動内容の説明が行われた。看保連への要望書が報告された。

4) 広報委員会

藤井委員長より 2018 年度の活動内容の説明が行われた。また今後投稿論文の専用バナーを作成予定であることが報告された。

6. 2018 年度会計報告

会計担当篠崎理事欠席の為庶務担当高橋理事より、2018 年度収支決算が報告され一般会計、学術基金特別会計、評議員・理事選挙特別会計がそれぞれ承認された。また監事の小板橋先生より監査報告が提出され承認された。

7. 2019 年度事業計画

高橋理事より 2019 年度事業計画案が提示された。

(1) 理事会を 3 回開催

- ① 第 1 回理事会：2019 年 6 月 30 日
- ② 第 2 回理事会：2019 年 9 月 7 日
- ③ 第 3 回理事会：2020 年 3 月（日程は調整）

(2) 定時社員総会の開催

- ・2019 年 6 月 30 日（会場：TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター）

(3) 定時会員総会の開催

- ・2019 年 9 月 7 日（会場：アオッサ） 第 18 回学術集会中

(4) 第 18 回学術集会の開催

- ・会長：上野 栄一（福井大学）
- ・会期：2019年9月7・8日
- ・会場：アオッサ、ハピリン

（5）2019年度各種委員会事業計画

1）学会誌編集委員会

佐伯委員長より2019年度活動計画について報告が行れた。

2）研究活動推進委員会

水戸委員長より2019年度活動計画について報告が行れた。

3）技術研究成果検討委員会（看保連関係を含む）

大久保委員長より2019年度活動計画について報告が行れた。

4）広報委員会

藤井委員長より2019年度活動計画について報告が行れた。ニュースレターの発行は7月と12月を予定している。

8．2019年度予算案

会計担当篠崎理事欠席の為庶務担当高橋理事より、2019年度予算案が提示された。赤字予算となるため当期収支差額が0円となるよう学術集会費支出、予備費で調整し社員総会に諮る事となった。

9．会員異動報告

高橋理事より、入会申込者63件、退会届提出者25件について説明があり、入会申込書、退会届の回覧、検討の結果、全員承認された。

10．第20回学術集会会長選出の件

武田理事長より第20回学術集会会長として水戸優子先生が推挙され社員総会で諮られることとなった。

11．その他

・自動退会者について

高橋理事より、自動退会者のリストが提示され会費請求とともに督促状を送り対応する事となった。

・会員手続きについて

高橋理事より、過去の会員からの問い合わせについて報告があった。新入会として再度申込書をお送り頂く事が承認された。

・旅費交通費について

武田理事長より、会計経理内規をもとに交通費について審議された。領収書について飛行機代と宿泊費については必要で新幹線は不要とすることが承認された。また会計経理内規を下記修正することが承認された。

日本看護技術学会 会計経理内規

第9条 1) 旅費交通費

現

(1) 交通費は所属機関から会議場の最寄り駅までの実費往復費用と宿泊費とする。

↓

新

(1) 交通費は会議場の最寄り駅までの実費往復費用と宿泊費とする。

2019年6月30日

2019年度第1回日本看護技術学会理事会

議事録作成人： _____
(武田利明)

議事録署名人： _____ _____
(三上れつ) (小板橋喜久代)